航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名又は件名	スタンド・アッセンブリ 改修	４補ＬＰＳ－Ｘ０１５４４－４	
		作成	平成18年 8月21日
		改正	平成26年 4月24日
			平成27年 4月28日
		作成部隊等名	第４補給処

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は，スタンド・アッセンブリ（以下，“スタンド”という。）の改修について規定する。

1.2 用語の定義

1.2.1

AIM-9

誘導弾 AIM-9L をいう。

1.2.2

AAM-3

90 式空対空誘導弾をいう。

1.2.3

AAM-5

04 式空対空誘導弾（ダミー弾等を含む）をいう。

1.2.4

スタンド

AIM-9 及び AAM-3 の分解，組立等の整備作業に使用するものをいう。

1.3 引用文書

品　　名	スタンド・アッセンブリ　改修

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお，引用文書に定める内容が，この仕様書に定める内容と相違する場合は，この仕様書に定める内容が優先する。

a)　規格

NDS Z 8201　標準色

b)　仕様書

C&LPS-B99001　航空機用機器工具一般共通仕様書

C&LPS-Y00007　調達品等一般共通仕様書

4 補 LPS-00001　外注整備共通仕様書

c)　技術資料等

J.T.O.21M-AAM3-2　部品目録付整備指令　90 式空対空誘導弾及びキャプティブ・ミサイル　AAM-3

J.T.O.21M-AAM5-2　部品目録付整備指令　04 式空対空誘導弾　AAM-5

J.T.O.21M-AAM5-11　部品表付操作及び整備指令　AAM-5 訓練弾

J.T.O.21M-XAAM5-51　整備指令　新短距離空対空誘導弾（XAAM-5）キャプティブ・フライト・テスト用後部胴体

J.T.O.21M-XAAM5-61　操作及び整備指令　フライト試験用記録装置・解析装置　CFT 用後部胴体

J.T.O.21M-AIM9L-2　部品目録付整備指令　誘導弾 AIM-9L　訓練誘導弾 AIM-9L-4 及び GDU-5/C

J.T.O.33D9-1-432　SERVICE INSTRUCTIONS WITH ILLUSTRATED PARTS BREAKDOWN AIM-9 MISSILE SUPPORT TOOLS AND EQUIPMENT（AGE）

2　役務に関する要求

2.1　一般

一般的事項は，**4 補 LPS-00001** の **2.1** によるものとし，AIM-9 及び AAM-3 の分解，組立て等の整備作業に使用しているスタンドを AAM-5 の分解，組立て等にも適用させるため，改修を実施する。

品　名	スタンド・アッセンブリ　改修

2.2　製品に関する要求

－　性能

性能は，次による。

a)　スタンドは，AAM-5　1発を確実に積載，保持し，分解，組立て等の整備作業に支障がなく安全かつ確実に行えること。

b)　スタンドは，AAM-5の積載，保持に際して，AAM-5を損傷しないように保護措置がなされていること。

2.3　改修対象品

改修対象品は，**表1**に示す。

なお，該当品目は調達要領指定書に示す。

2.4　整備作業の種類

整備作業の種類は，**4補 LPS-00001** の **2.2.1e)** とする。

2.5　整備作業の工程

整備作業の工程は，次による。

a)　受入点検

b)　改修作業

c)　調整・試験

d)　整備作業の表示・記録

2.6　整備作業の実施要領

整備作業の実施要領は，次による。

a)　受入点検は，**4補 LPS-00001** の **2.3.1** による。

b)　改修作業は，1.3に示す**引用文書**を適用し，**附属書A**によるほか，細部は**6.1.2**に示す**改修実施要領書**による。

c)　調整・試験は，**改修実施要領書**によるほか，**4補 LPS-00001** の **2.3.4** による。

d)　整備作業の表示・記録は，**4補 LPS-00001** の **2.3.5** による。

2.7　作業の中止

作業の中止は，**4補 LPS-00001** の **2.5** による。

品　名	スタンド・アッセンブリ　改修

2.8　追加作業

追加作業は，**4 補 LPS-00001** の **2.6** による。

2.9　品質管理

品質管理は，**4 補 LPS-00001** の **2.8c)** とするほか，**2.8.1** 及び **2.8.2** による。

3　整備用部品・材料

整備用部品・材料は，**4 補 LPS-00001** の **3** によるものとし，契約相手方が準備する。

－　加工方法

加工方法は，**C&LPS-B99001** の **2.4** による。

4　品質保証

4.1　機能試験

機能試験は，**附属書 A** の **A.4** によるものとし，AAM-5 の分解，組立て及び構成品の固定作業については，官の支援を要求することができる。また，要求は 3 ヶ月前までに行なわなければならない。

なお，**A.4c)** 及び **d)** の実施場所については，調達要領指定書に示す。

4.2　監督・検査

監督・検査は，**4 補 LPS-00001** の **4.2** による。

5　出荷条件

出荷条件は，**4 補 LPS-00001** の **7** によるものとし，包装レベルは，個装レベル C，外装レベルⅡとする。

6　その他の指示

6.1　提出書類

6.1.1　改修実施計画書

契約相手方は，契約後速やかに改修実施計画書（様式は契約相手方所定）を作成し，第 4 補給処資材計画部長（資材計画課長気付）（以下，“資計部長”という。）に確認を得た後，資計部長に 1 部を提出する。

品　名	スタンド・アッセンブリ　改修

6.1.2　改修実施要領書

契約相手方は，契約後速やかに**附属書 A** の内容に従い**改修実施要領書**（様式は契約相手方所定）を 2 部作成し、資計部長及び第 4 補給処整備部長（整備技術課長気付）に確認を得た後，それぞれに 1 部を提出する。ただし，同一契約相手方で既に官の承認を受けている場合は，提出を省略することができる。

6.1.3　取扱説明書

契約相手方は，**C&LPS-Y00007** に基づき取扱説明書（会社刊行技術資料）を作成し提出する。

6.1.4　承認用図面

契約相手方は，**C&LPS-Y00007** に基づき，構造，形状，寸法及び質量を明確にした承認用図面を提出し，承認を受ける。ただし，同一契約相手方で既に官の承認を受けている場合は，提出を省略することができる。

6.2　改修後の部品番号

改修後の部品番号は，**表 2** に示すとおりとし，銘板等に記載されている部品番号に不滅インク（黒）で A を追記する。

なお，該当番号は調達要領指定書に示す。

6.3　安全管理

安全管理は，**4 補 LPS-00001** の 11 による。

6.4　その他必要な事項

その他必要な事項は，**4 補 LPS-00001** の **5 承認**，**6 報告**，**8 契約工場における物品の管理補給業務**，**9 官の便宜供与**，**10 契約相手方の技術提供**及び **13 仕様書の疑義**による。

品　　名	スタンド・アッセンブリ　改修

表１－改修対象品

番号	部品番号	品名
1	657365	STAND, MAINTENANCE, GUIDED MISSILE
2	68D35756-10	STAND, MAINTENANCE, GUIDED MISSILE
3	0AT-2007-5-S	STAND, MAINTENANCE, GUIDED MISSILE
4	0AT-2019	STAND, MAINTENANCE, GUIDED MISSILE
5	ISK3-005	STAND, MAINTENANCE, GUIDED MISSILE

表２－改修後の部品番号

番号	部品番号(改修前)	部品番号(改修後)
1	657365	657365A
2	68D35756-10	68D35756-10A
3	0AT-2007-5-S	0AT-2007-5-SA
4	0AT-2019	0AT-2019A
5	ISK3-005	ISK3-005A

附属書A
（規定）
改修要領

A.1　適用範囲

現在使用しているスタンドをAAM-5の分解，組立て等にも適用させるための改修要領について規定する。

A.2　改修内容等

AAM-5用のアタッチメント（着脱可能な架台部）を作成し，現在使用しているスタンドに取付ける。

A.2.1　構造・形状・寸法・質量

構造・形状・寸法・質量は，**図 A.1**，**図 A.2** を基準とするほか，次によるものとし，細部は承認図面による。

a) アタッチメントの構造は2本の支柱をベースとし，AAM-5の構成品を保持するための保持部を支柱上部に3か所有するものとする。また，AAM-5の構成品を固定するためのベルト（固定用補助具を含む。）を有し，構成品を安全かつ，確実に固定できること。

b) アタッチメントは，装着部（クランプ等）により，スタンド上部の支柱に着脱が可能であること。

c) アタッチメントの保持部3か所のうち中央（両サイド以外）に位置する保持部は，使用しない場合，AAM-5の構成品に干渉しない位置（下側）に移動が可能であること。

d) アタッチメントの保持部（固定用補助具を含む。）には，コンジットハーネスカバーとの干渉を避けるためのスペースを有すること。また，AAM-5と接する面には，導電性ゴム等で保護措置がなされていること。

e) アタッチメントの材質は，スタンドと同じか（**図 A.3** を基準）又は同等品とする。

f) 重量は25kg以内（固定用補助具を含む。）とする。

A.3　塗装及び表面処理

塗装及び表面処理は，次による。

a) 塗装は，**C&LPS-Y00007** によるものとし，塗装色は **NDS Z 8201** 付表に示す色番号2314（OD色）とする。

b) 表面処理は，スタンドと同じか（**図 A.3** を基準）又は同等とする。

A.4 改修後の機能試験

改修後の機能試験は，次による。ただし，c) 及び d) は初回項目とし，同一契約相手方で既に機能試験を行なっている場合は省略することができる。

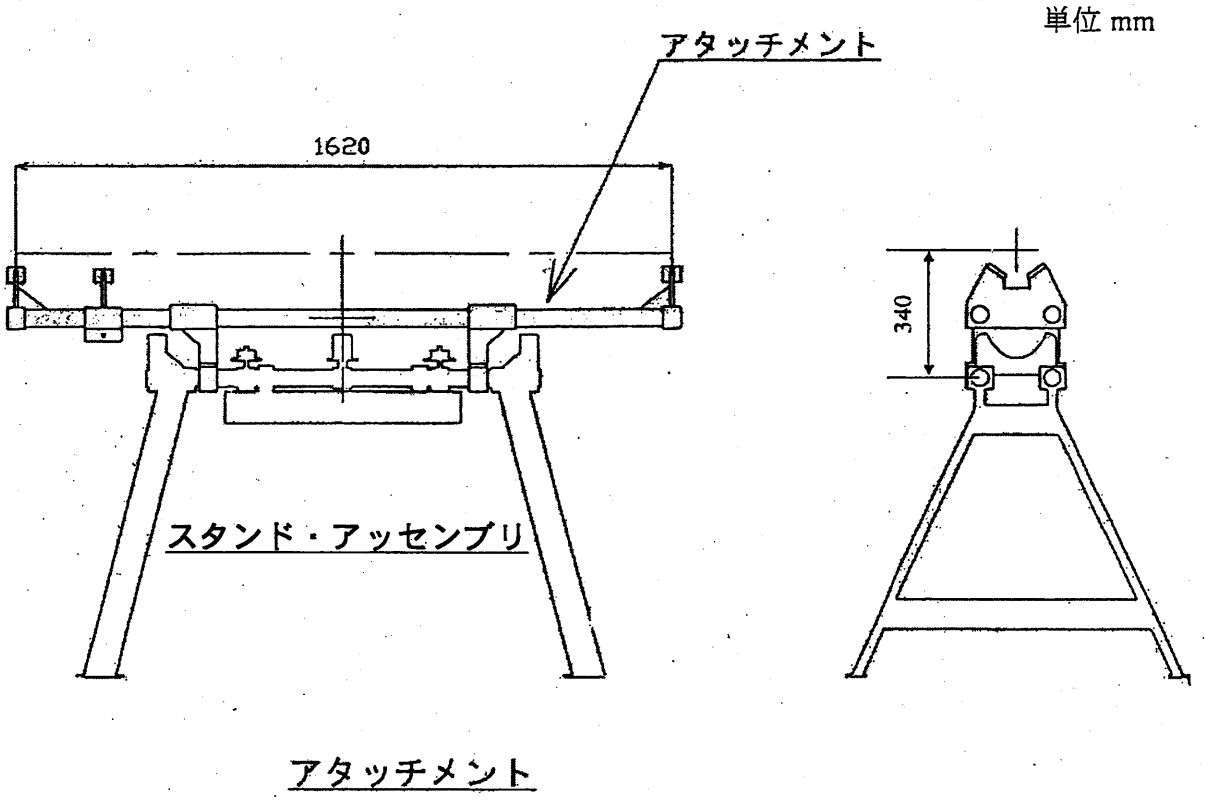
a) スタンドへアタッチメントの着脱が問題なくできること。

b) アタッチメント中側の保持部の移動がスムーズにできること。

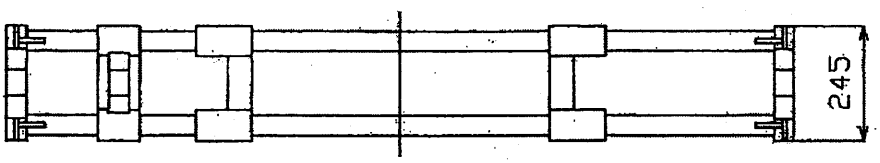
c) AAM-5 の分解及び組立てが問題なくできること。

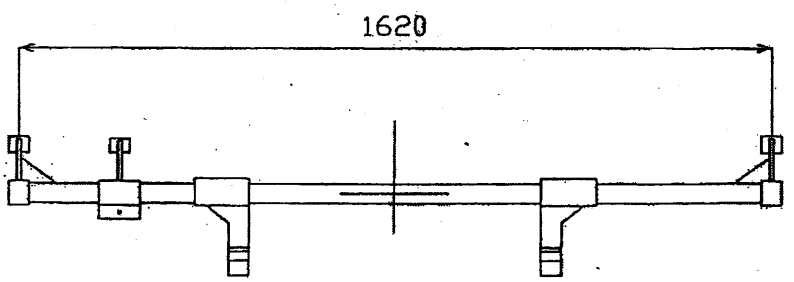
d) AAM-5 の構成品を固定ベルトで固定し，安定性に問題がないこと。また，構成品及びスタンドに損傷等を与えないこと。

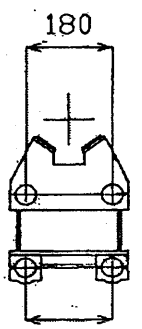
単位 mm



アタッチメント







注記　寸法は基準とする。

スタンドに合致した幅とする。

図 A.1 —スタンド概要図（その 1）

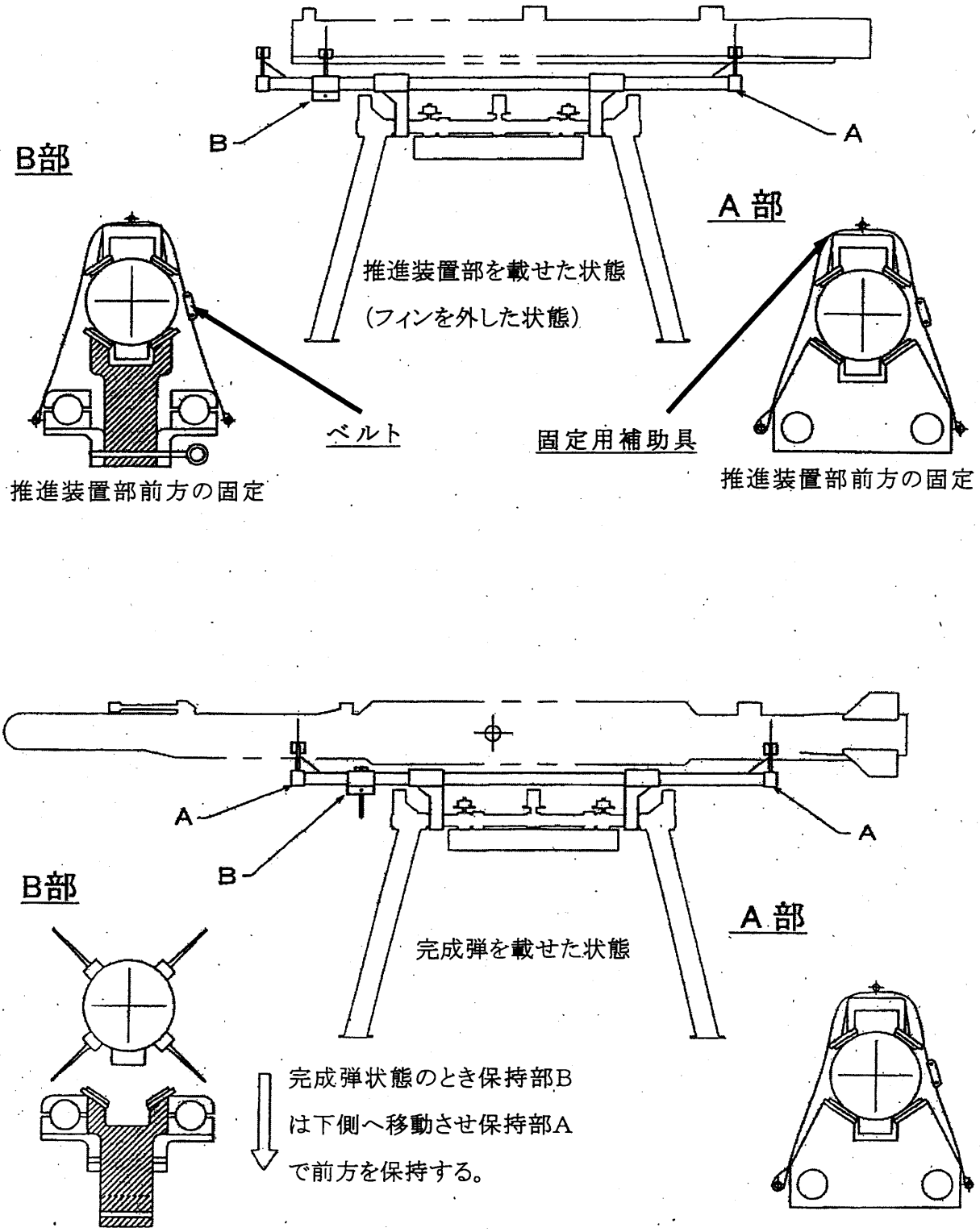
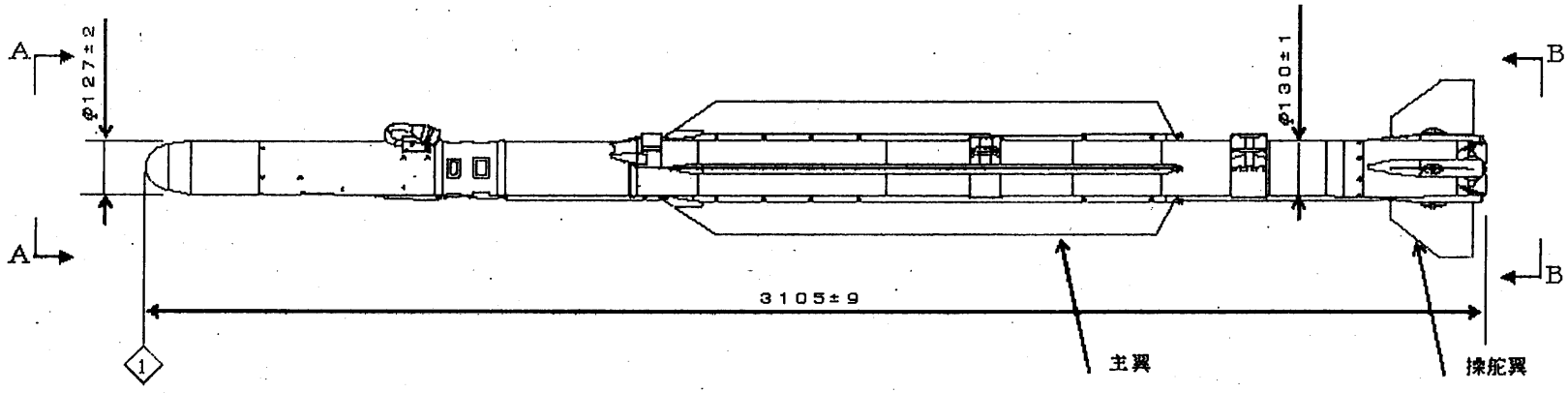


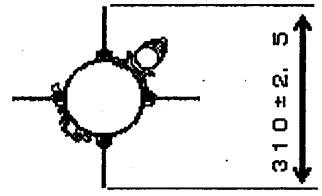
図 A.1 —スタンド概要図(その 2)

単位mm

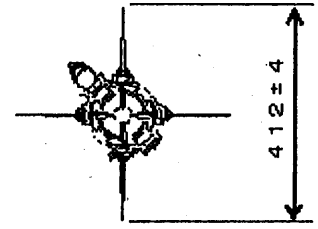


質量及び重心

番号	状　態	質量（kg）	重心（mm）	備　考
1	全　備	95±2	1680±30	保護カバーは含まない
2	空　虚	64±2	1527±30	推進装置燃焼後 アンビリカルケーブル なし



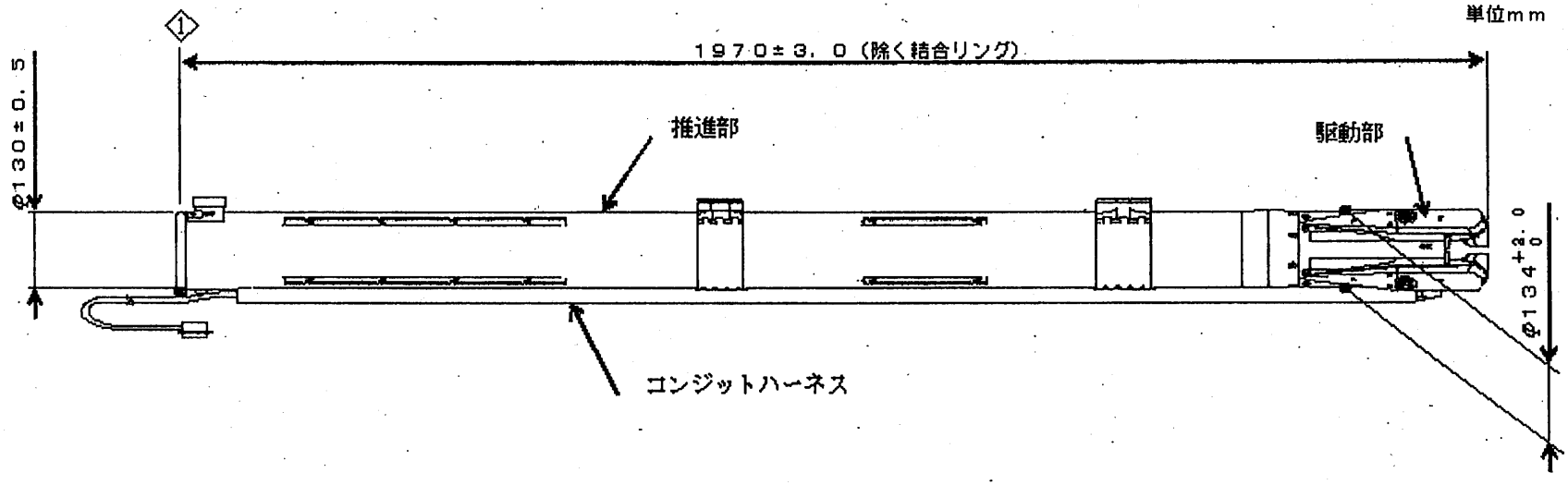
矢視　A－A



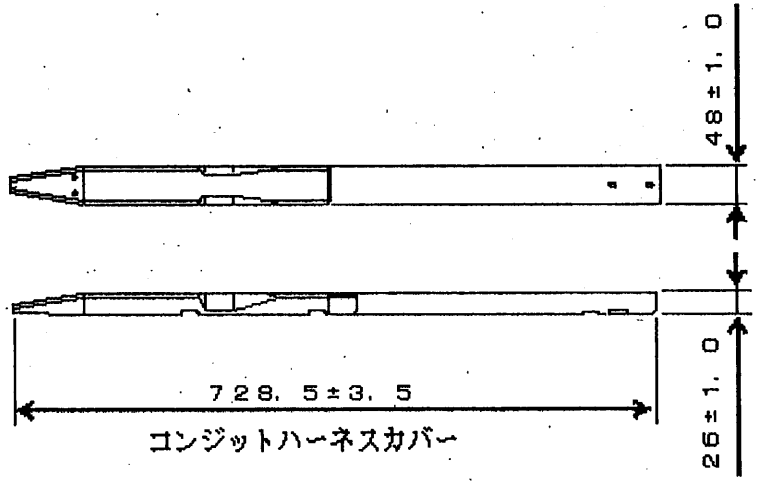
矢視　B－B

注記1　重心は図の①からの距離

図A.2－AAM-5概要図（その1）

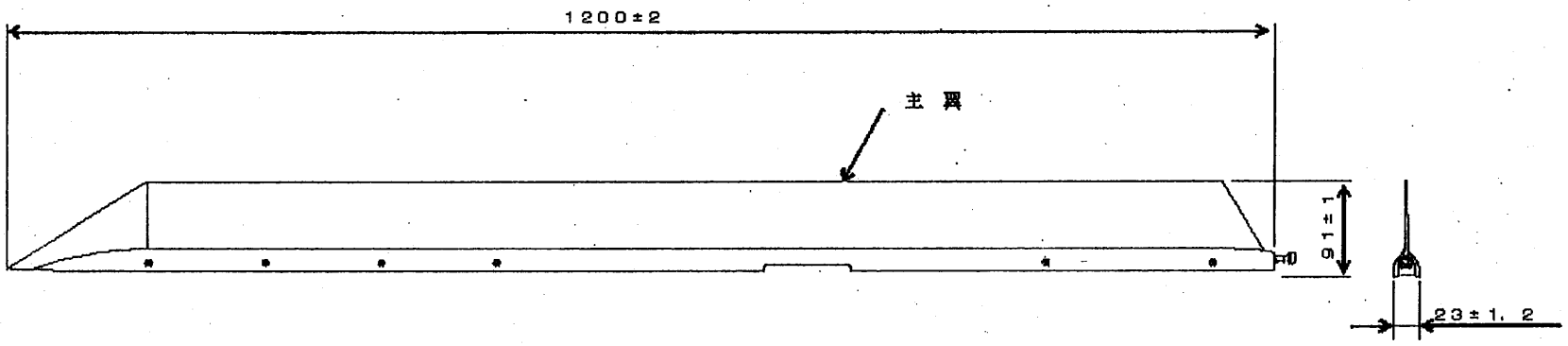


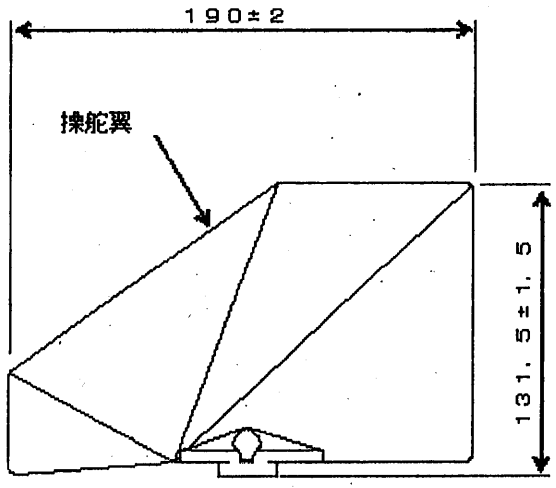
注記1　重心は図の◇からの距離
注記2　質量：60±5kg
注記3　重心：960±30mm



図A.2－AAM-5概要図（その2）

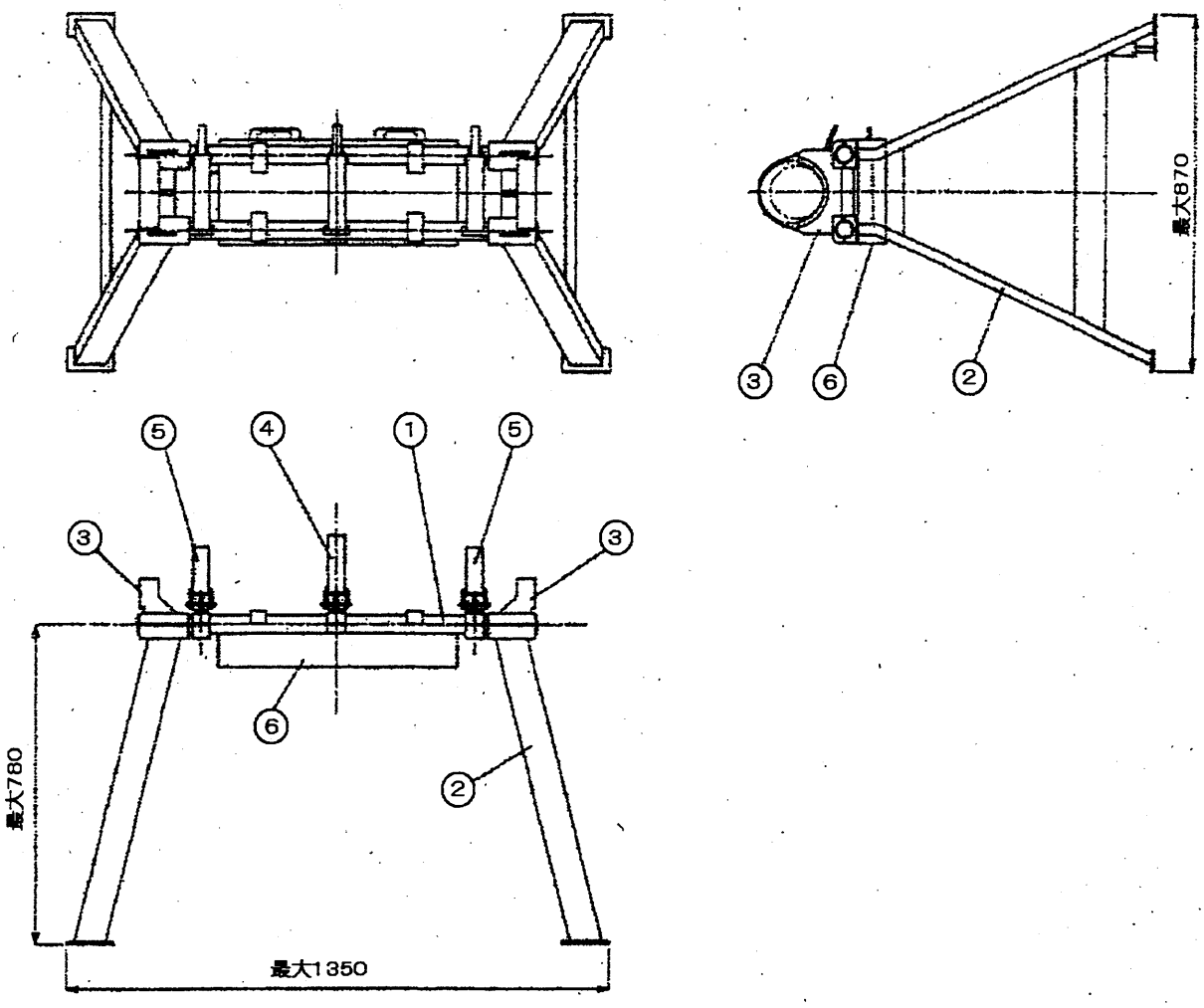
単位mm





図A.2－AAM-5概要図(その3)

単位 mm



番号	部品名称	材料規格	数量	単位	適用
1	ベース組立	JIS G 3444 STK	2	本	10YR 7.5/14,フタル酸,
2	脚組立	JIS G 3466 STKR	2	組	樹脂, エナメル
3	ホルダ組立	JIS G3101 SS41	2	組	
4	クランプ組立	JIS G 4305 SUS 304	1	組	主材を示す
5	クランプ組立	JIS G 4305 SUS 304	2	組	FMZn
6	ツールトレイ	JIS G 3141 SPCC	1	組	FMZn

注記　質量は, 最大 65kg とする。

図 A.3 —スタンド・アッセンブリ(AIM-9 (　)用)